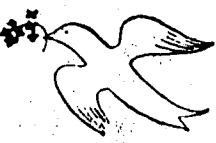


筆のさんば道



「自分は自分たるうか」という言葉を最近耳にした。そこで一寸考へて見たい。日常生活改善とかが最近やかましく呼ばれているが、形の上だけなく、各個人が心の改善から始めた間として生くべきか、自分によつたらどうだろ。そうでなければそれは形式に終り、空論に終つてしまふ。この中に確立された己が確立されることは、生き甲斐ある人生は生れて来ないであろう。

長い冬も過ぎようとして、山あいを渡る風も春めきを感じする。柳も芽を川面に映し出し、すべて生あるものが待ち望んでいたであろう躍動の春は、もうすぐ伸び足でそこまで来ている。足音が聞えられる。自分のが幸福となり、他人が幸福から自信と希望に満ちた新しい勇氣も湧き出するであろう。

若山薰君ほか9名に

32年度奥越スキー選手権

雪の祭典第五回奥越スキー選手権

大会(和泉村、福井新聞社、穴馬スキーラブ共催)は二月二十日

快晴の持穴スキー場に約七十名の選手、五百名の一般者を迎えた。各行、各種目に熱戦を展開し、晴れの栄冠は若山薰君外九名と決定した。成績左の通り。

◆少年部
滑降一位 中村藤右衛門
回転一位 越春夫
◆壮年の部
滑降一位 美濃島登
回転一位 吉岡和男(太納)
◆中学の部
滑降一位 谷美好
回転一位 池尾幸郎(大和)
◆成年部
滑降一位 若山薰
回転一位 山本忠光
◆少年の部
滑降一位 レース一位 河口孝次
十日 賞風景—於持穴スキー場 二月二

第五回奥越スキー大会

親の発表に心から同情

恵まれない子らに太陽を

(しげとよ)
まなかひの眞白き丘、矢の如くつぶてのとくスキーくだれり。
おとし雪煙だら落ちて来る見ゆ
前に立ちそのうしろにも重ね乗り
スキー滑らし娘等は笑えり
いつの日か水づくときのあるべし
やその名に負える持穴のさと
持穴のスキー場よりうち見たる興
亡はてなき西谷の山

県大会 優勝者に晴れの授賞式

二月五日 朝日小学校内スキー大会

朝日小学校内スキー大会は二月

十二日、貝皿スキー場にて開かれ

折りからの晴れにめぐまれて全校

生が紅白二組に分かれて白熱戦を

展開、紅軍が優勝した。

尚、貝皿区民総出で湯茶の接待

休憩所設置等に献身的な奉仕をして学校側を感激させた。

中竜俳壇

部落探訪

⑤

二月十九日 公民館 風花句会

下平原のおやしき

特に県大会で達川(金津)さん

の男のお子さん(六年)は一年生

の時、上級生と遊んで無理して半

身不隨、精神薄弱となられたこと

湯上さん(福井)のお子さん(六

年)は生後二歳の時の熱病で半身

不隨となつたことを発表され、後

天的原因によつて子供を不幸にし

た親のくやしさと親の切ない気持

とを述べられ、参加者一同皆んな

泣きました。

世の親にも、又学校にも大きな

おさき十ろうさんが、じよらずに、かいかいのあいさつをしまし

かくげいかい、ながせよし子

二月十四日は、わたくしたちの

がくげいかいでした。あさからさ

むい日でした。おとうさんもおか

あさんも、いもうとも、かけるの

おばちゃんも見にきました。よそ

のねきやくさんが、大せい見にい

おもいました。おとうさんが、しゃんをたく

さんとつてくださいました。はや

くしやしんがみたいとおもいます

らつしやいました。

おさき十ろうさんが、じよらずに、かいかいのあいさつをしまし

農民のための作報事務所の仕事

時折り皆さんからよく尋ねられる問題ですが、「作報とか或は統計事務所とか呼んでいますが、一

益々窮屈となつて来ました昭和二年四月、農林省に統計調査局

が設置されました。また同年五月、全国都道府県に作物報告事務所が設けられ、いわゆる農林省地

方出先機関として戦後ににおける統計機構が新たに足りを見ました。まして今後一層の御協力を頂き、次に申上げる統計の目的達成を

する上においては、農家の気持とは全く相反する点が生じますのであります。

日記つけ後読む感じおかしいな

朝日中二西日出男

朝日中一古島朝子

飯食べに家に帰れば庭さまで餌をさがしつつすすめ三羽

朝日中三大庭純一

朝日中二山本孝枝

朝日中二山本和子

教育と育児への暗示を与えられます。本村の学校にも何人いわれます。この恵まれない

児童をどう育てあげ、同時にこうした不幸な子を作らないよう世の皆様にもっと真剣に今後考えていただきたいと思います。(土本記)

雪の中マフラー振つて果子かいに

朝日中二山本和子

せん。そこで作物統計業務を実施する上においては、農家の気持とは全く相反する点が生じますのであります。

「作報は怪しからん」反農民的である」ということになつて、正確な仕事を推進する上に非常に困難な場合もありました。ところが

輸送後ではない状態までに食糧事情も回復しつつあるようになります。

そこで作物報告事務所は昭和二年四月に、農林省統計調査事務所と改称され、機構は整備され

難な場合もありました。ところが

もはや戦後ではない状態までに食

糧事情も回復しつつあるようにな

ります。

御存じですか?



朝日中一古島朝子
朝日中二山本孝枝
朝日中二山本和子

雨降りて水の増したる九頭龍に月
かけ淡く水面にうつる

強風の荒れに荒れたる夜も過ぎ去
まつてねのうたと、おんまのね

うたでした。おほしさまのうたと
まつてねのうたと、おんまのね

くしは、はずかしかつたけれど、
まえをむいてうたいました。

きれいな、はこのげきと、もく
すけのせきたんよりのおどりをし
ました。大へんじょうずでできた
といつて、おかさんや、おとう
さんや、よそのおばさんにはめて
ました。大へんうれしいと
まつてねのうたと、おんまのね

多數の父兄の参加が待たれています。
朝日中一古島朝子
朝日中二山本孝枝
朝日中二山本和子

飯食べに家に帰れば庭さまで餌をさがしつつすすめ三羽

朝日中三大庭純一

朝日中二山本孝枝

朝日中二山本和子

雪の中マフラー振つて果子かいに

朝日中二山本和子



水温む法事の日取り打ちあわす
大事にて劍掛けてあり切炬
清貧の蒲団を背負う大炬
熊撃ちて斐熊に吾子の櫻糸貯す
命をうけてこられ、凡そ五十年こ
分傳かつたものと想像される。

郡上の牛道へ移してしまつた。

郡上の牛道を見るとこの頃長瀧寺

一つが、その後、安養寺は八幡町に移さ

天文九年(四百七十七年昔)越前

寺の始まりであり、おやしき跡で

ある。

飛驒の白川では親鸞聖人の弟子

の朝倉氏が東氏を攻めた時、東氏

が領主を押領してしまつた。そこ

でかねて歌道に志深かつた常縁が

泣きました。

常縁が本領の関東へ行つてゐる留

は安養寺の了淳に加勢を頼んだら

不随となつたことを発表され、後

方々です。

出席してみて、一段と教育の愛

情が注がれてることを知るど共

に、さらに教育を掘下げて見る必

要を痛感しました。

おさき十ろうさんが、じよらずに、かいかいのあいさつをしまし

ところが当時の事情としては、

の時、上級生と遊んで無理して半

身不隨、精神薄弱となられたこと

湯上さん(福井)のお子さん(六

年)は生後二歳の時の熱病で半身

不隨となつたことを発表され、後

天的原因によつて子供を不幸にし

た親のくやしさと親の切ない気持

とを述べられ、参加者一同皆んな

泣きました。

世の親にも、又学校にも大きな

おさき十ろうさんが、じよらずに、かいかいのあいさつをしまし

ところが当時の事情としては、

の時、上級生と遊んで無理して半

身不隨、精神薄弱となられたこと

湯上さん(福井)のお子さん(六

年)は生後二歳の時の熱病で半身

不隨となつたことを発表され、後

天の原因によつて子供を不幸にし

た親のくやしさと親の切ない気持

とを述べられ、参加者一同皆んな

泣きました。

おさき十ろうさんが、じよらずに、かいかいのあいさつをしまし

ところが当時の事情としては、

の時、上級生と遊んで無理して半

身不隨、精神薄弱となられたこと

湯上さん(福井)のお子さん(六

年)は生後二歳の時の熱病で半身

不隨となつたことを発表され、後

天の原因によつて子供を不幸にし

た親のくやしさと親の切ない気持

とを述べられ、参加者一同皆んな

泣きました。

おさき十ろうさんが、じよらず